

桜島 (鹿児島市)

学校・旅行会社用

開門岳 (南九州市)

DEEP in KYUSHU FARM STAY

鹿児島農泊 受入の手引き



大根やぐら (南九州市)



桜島と茶畑 (鹿児島市)



Deep in KYUSHU
FARM STAY



KAGOSHIMA

都会では体験できない
贅沢なひと時を
鹿児島の農泊で
体験してみませんか？

日本のふるさとの魅力がぎゅっと詰まった鹿児島県の農村・漁村には地域に根差した食や文化がいっぱい！農家民宿や古民家などに宿泊し、四季折々の自然の下、地元の野菜の収穫体験や郷土料理づくり、薪で沸かしたお風呂に入ったり、夜は満点の星空を眺めたり…。非日常の体験があなたを待っています。

株アイロードプラス ✉ michikusa@okunippon.net

Deep in KYUSHU Farm Stayとは？

わたしたちの魅力は、暮らしの豊かさです。
海の恵み、山の恵み、田畑からの恵み、
そして、何よりも人と人の絆や心の温かさを
“まるごと”体験していただくことができます。

農家さんや漁師さんは、仕事をするときには、
海と相談し、畑と相談し、宇宙と相談します。
「しばらく天気がいいから、田植えができるな！」
「海が荒れそうだから、今日は網の手入れをしよう！」
「明日ぐらいには、収穫できそうだ！」

そうです。私たちの暮らしには、“何もない日”は
ありません。そのような鹿児島島の奥深い「暮らし」の
ありのままを、ぜひ体験させてあげてください。

そして何より、
受入家庭の方々は皆さんを、
「自分の子ども・孫と同じように」家族として
お迎えします。

鹿児島のお父さん、お母さんと一緒に、
普段経験することができない多くのことを
体験していただくのはもちろんのこと、
食事の準備から後かたづけ、食後の語りまで、
「家族」と過ごす何気ない時間の全てを
楽しんでもらいたいです。

私たちは、鹿児島に来られる皆さんとの
ふれあいを通して生まれる「ぬくもりの思い出づくり」
を、しっかりとお手伝いさせていただきます。

ふれあい体験の大きな柱である「農泊」でしか
できないことは、それぞれ地域や集落固有の魅力ある
「暮らしの多様性」を体験していただけることです。
そして、過疎高齢化が進む地域の課題解決や
探求授業にも活かせるコンテンツを提供することも
できます。旅まえ、旅なか、旅あとを通して
心からサポートさせていただきます。

鹿児島島の農泊では、恵まれた自然環境の中で、農業や漁業体験、
魅力ある自然や歴史の体験学習など、都会では味わえない様々な
体験を行うことができます。また、農泊家庭は、一人一人を
「家族」として受け入れます。素朴で心温かい人と人との交流を通じ、
その家庭が「第二の家族」となり、鹿児島島が「第二の故郷」となることを
目指します。



Deep in KYUSHU Farm Stayは、農泊受入地域の課題を解決します。

鹿児島県は、南北600キロに及ぶ多彩な自然、温暖な気候を利用した農業・畜産業、明治維新の地、戦争遺産、ロケット発射場、アウトドアアクティビティに適した海山川の数々のフィールドなど、多くの魅力が詰まっています。

株式会社アイロード・プラスは、農泊や民泊に特化した着地型の旅行会社として、今あるこれらの課題を解決し、この鹿児島の本来の魅力を多くの人達に体感してもらうために、鹿児島農泊の新たな形を創ることにコミットします。

具体的には、下記の5つの課題解決に取り組めます。

1. 体験料金の適正化

世界的に求められるSDGsなど、世の中の潮流を鑑み、「体験料金」を適正化に少しでも近づけることで、受入家庭の負担を減らし、継続的に、意欲的に、農泊受け入れを行えるような組織体系を目指します。

2. 受入家庭の新世代への拡大

現在、受入家庭は、民泊開始当初から受入を行ってきた家庭（70代～）が中心となってきました。しかしながら、コロナウィルスの影響により、半数近くに減少しています。受入家庭減少を解決するために、30代、40代、50代の若い世代の受入家庭を民泊家庭として取り込むことを目指します。SNSを用いた情報発信、交流イベントの開催など、30代、40代、50代の家庭のネットワークづくりに注力してまいります。

3. インバウンドと国際交流

鹿児島県では国内外の教育旅行農泊に限り、県の農山漁村生活体験学習に係る取扱い指針を遵守することで旅館業法の許可を持たない家庭も安心安全に教育旅行農泊を受け入れています。

コロナウィルス収束後のインバウンド需要回復を見据え、農家民宿営業許可を持つ家庭を増やし、国際交流も促進する形で、鹿児島県の観光推進に寄与いたします。



4. アドベンチャーと自然体験

海外のファームステイではハイキング、カヤッキング、サイクリングやフライフィッシングなど、アドベンチャー体験を組み合わせたサービスを提供している業者も多く、今後、それが日本でも新しい農泊事業のあり方になってきます。

私たちは、いち早く、こうした次世代型のファームステイのあり方を追求し、南九州のフィールドで実現していきたいと思っています。

なお農泊は、企業の社員教育にもうってつけです。異文化体験やアウトドア体験を通じて、新しい自分を発見することで自己成長につながったり、苦勞の共通体験をすることでチームビルディングにも役立てられたりするなど、その体験効果は大きいです。

「何かにチャレンジし、達成感を味わうこと」がアドベンチャーにおいては、コアバリューとなります。冒険心、自己探究心、知的好奇心、自己変革などをキー・ファクターとして、適切にマーケティングしていくことに取り組んでまいります。

5. SDGs

2030年までに実現が望まれる持続可能な未来のために、農泊と関連の深い下記7つのSDGs目標実現に貢献していきます。今、欧米では「サステナビリティ」が重視されており、その配慮がない旅行商品は買わない、という意識の高い顧客が増えてきています。SDGsの2030アジェンダに謳われているような「サステナブル」「エコフレンドリー」「レスポンシブル」「ローカルベネフィット」は、必須要素です。さらには「地域の歴史や文化の伝道」「伝統工芸、伝統芸能、伝統的な暮らし方の継承」など、単純な商業路線とは一線を画した新たな価値観に基づいた体験が求められています。私たちは、こうした社会の価値観の動きに適合した農泊のあり方にチャレンジしてまいります。

6. 多様性を学ぶ探求学習

今、社会では多様性が求められています。地域、集落、家庭など、それぞれの暮らしの多様性を学ぶことで、他価値を自価値と考えられる幅の広い考え方を持つ人材教育ができます。他者の多様性や地域の課題などを家庭を通して学ぶことで探求学習にもつながると考え、学校交流や地域医療など、旅まえ、旅なか、旅あとサポートをおこなっていきます。



～Deep in KYUSHU Farm Stay ご利用に際して～

- (1) 農泊先は、北薩エリア、中薩・南薩エリアの**10市町の広域**に分かれます。
このエリアのいずれかに、農泊となります。
- (2) 前行程、後行程の都合等によりまして、リクエストベースで受入エリアを調整いたします。
以前は、1市町に1～3クラスの受け入れが可能でしたが、現在は、1市町で1～2クラス受け入れ、時には1～2市町で1クラス受け入れの形となります。
かなり広域での受け入れとなる予定です。
- (3) 宿泊を伴わない体験活動のみ、あるいは体験活動+昼食なども承ります。
- (4) 1エリア約40名（1クラス）が定員です。
※受入エリア（クラス）ごとに、分泊です。
- (5) 受入家庭1軒あたりの受入定員（生徒数）は、3～5名です。
- (6) 引率者や添乗員等も、各受入エリアの宿泊施設に分泊となります。
受入エリア調整後、各受入エリアの主なホテルリストをお渡ししますので、
学校・旅行会社側にて予約をお願い致します。

（注意）

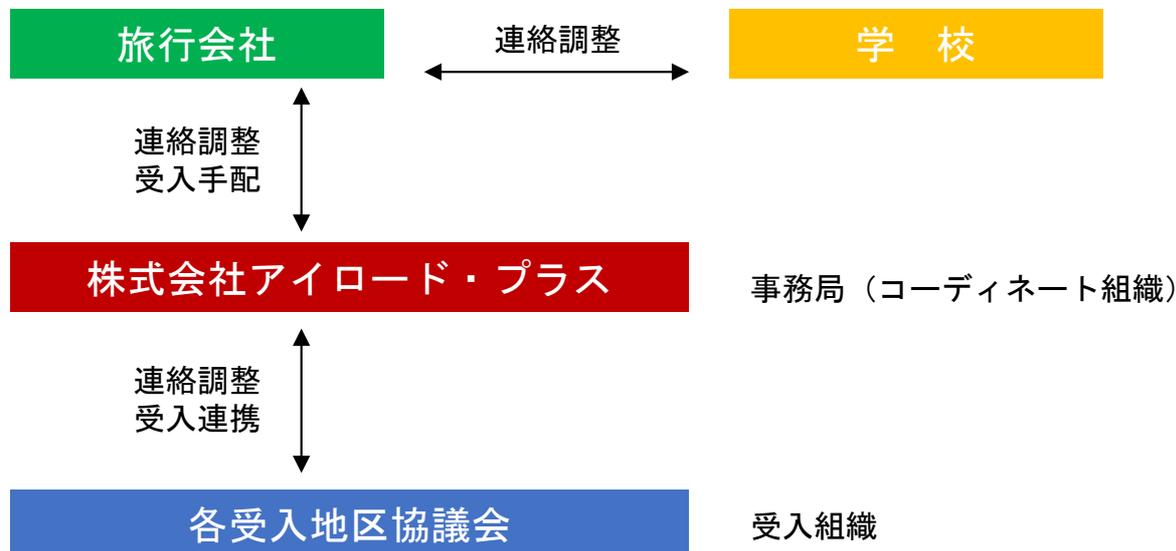
- ・ 受入家庭は、冠婚葬祭、その他の諸事情により、変更となる場合があります。
- ・ 体験内容は、天候やその他の状況により、直前または当日に変更になる場合があります。
- ・ 体験は、天候やその他の状況により、数軒の家庭が合同で実施、あるいは観光等を取り入れる場合もあります。



受入体制

鹿児島県内（10市町）における農泊型教育旅行の受入れは、
【(株)アイロード・プラス（コーディネート組織/事務局）】を中心に、
受入組織である各協議会およびそれを所管する行政・NPOなどとの協働・連携により
実施されています。

※連絡に関するご注意※ ◆受入家庭との連絡・調整は、すべて事務局が行います。
◆学校、旅行会社から受入家庭への直接の連絡はご遠慮いただいております。



1. 株式会社アイロード・プラス

株式会社アイロード・プラス（以降「事務局」）は、学校と受入組織である協議会とを
結びつけるコーディネート組織で、旅行会社でもあります。

10市町の協議会窓口を一括で引き受け、実施までの各種事前調整・手配を担っています。

2. 協議会

修学旅行生の農泊受入は、受入組織である**各受入地区にある「協議会」**が引き受けます。

- ・協議会は、グリーン・ツーリズムの推進を目的に組織された任意団体です。
- ・10市町の協議会が、農泊受入の取り組みに参加しています。（2025年03月現在）
- ・各協議会は、鹿児島県発行の「鹿児島県における農山漁村生活体験学習に係る取扱指針」に基づき、年1回以上の食品安全講習会、救命救急講習会を実施し、農泊受入を行う会員（受入家庭）への講習を義務付けています。

3. 受入家庭

受入家庭は、1泊または、2泊で修学旅行生の農泊受入を行っています。

- ・受入家庭は、**各受入地区協議会に所属**しています。
- ・受入家庭は、鹿児島県の発行した「**鹿児島県における農山漁村生活体験学習に係る取扱指針**」に基づいて、修学旅行生の農泊受入を行っています。
- ・受入家庭は、万一の際に備え、協議会が実施する**食品安全講習会、救命救急講習会**を年1回以上受講しています。
- ・受入家庭は、不慮の事故に備え「**賠償責任保険**」に加入しています。

4. 受入地区

受入地区は、1～2市町にて、1～2クラス（約40～70名）の受け入れを行います。
広域での受け入れとなります。

- ・北薩エリア（4市町）

- ・中薩・南薩エリア（6市）

このエリアのいずれかに民泊していただきます。

（次ページ 参照）

(受入エリア一覧)

<北薩エリア>

薩摩川内市 ⑦

さつま町 ⑧

伊佐市 ⑨

湧水町 ⑩

<中薩・南薩エリア>

南さつま市 ①

枕崎市 ②

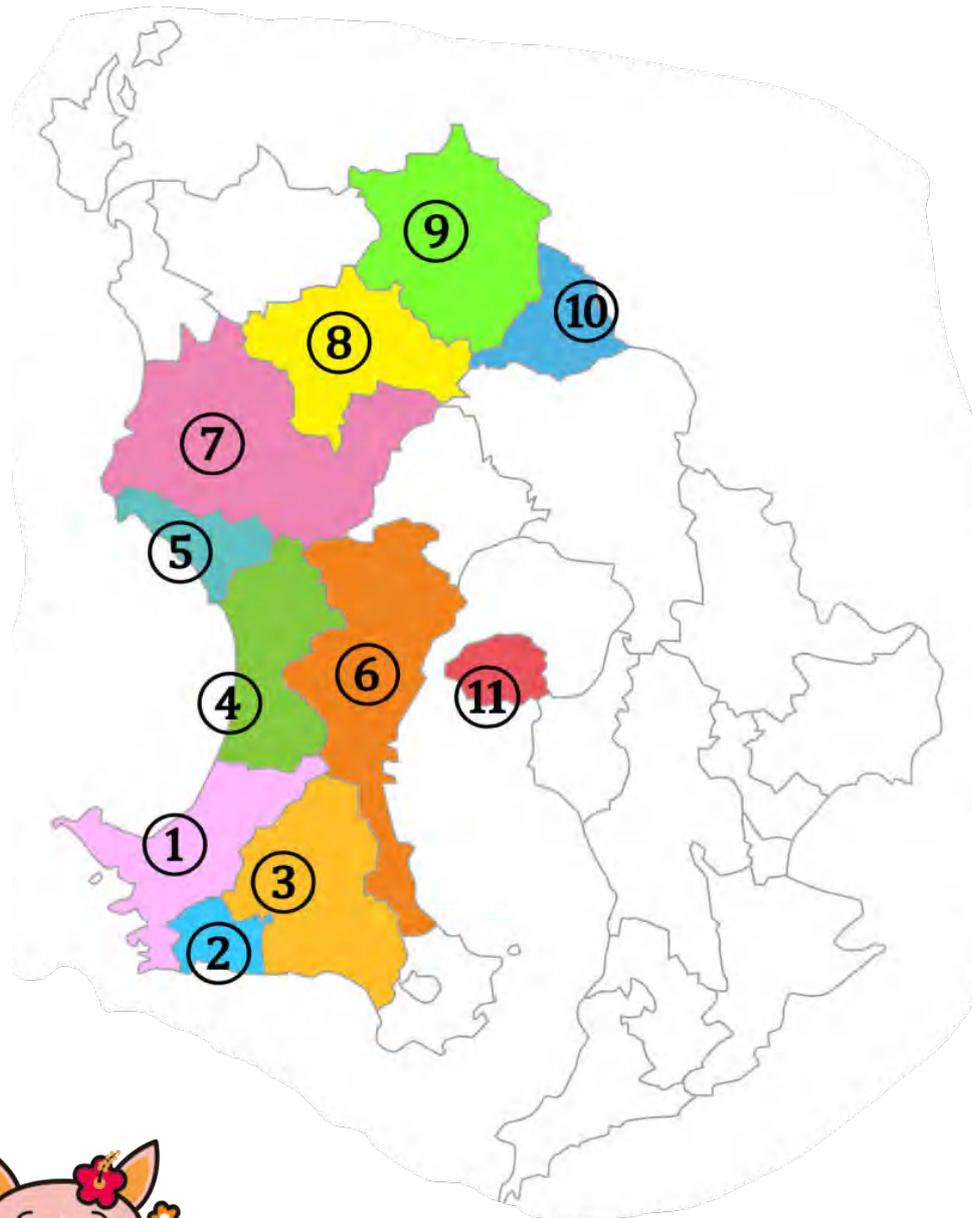
南九州市 ③

日置市 ④

いちき串木野市 ⑤

鹿児島市 ⑥

桜島 ⑪



※出水、垂水、大隅半島地域は、独自の農泊受入です。連携も行っています。

<農泊先の決定について>

- 1 農泊のエリアは、北薩エリア、中薩・南薩エリアの広域に分かれます。このエリアのいずれかに農泊していただきます。
- 2 前行程、後行程のご都合等によりまして、リクエストベースで受入エリアを調整します。1～2市町で1～2クラス受け入れの形となり、かなり広域での受け入れとなる予定です。
- 3 農泊先のエリアは、基本それぞれが隣接するように手配しますが、場合によっては、ご希望に添えない場合がございます。

実 施

農泊のスケジュールと、それに伴う引率者等のスケジュール、準備物など、実施に関する内容は以下の通りです。

1.滞在時間

滞在時間は、日中の体験活動、宿泊（1泊2食）などの組み合わせで決定されます。

<1泊2日プランの場合のおすすめプラン>

1日目に体験活動を行い、2日目の朝に出発する1泊2日のスタンダードプランです。体験を1日目の午後に実施するのは、体験後、夕方には入浴できるためです。汚れを気にせず、思いっきり体験活動に集中できます。

1日目		2日目	
13:00	入村式	7:00	起床
14:00	家業体験	7:30	朝食
18:00	夕食作り	8:00	出発の用意
	夕食	8:30	出発
	入浴	9:00	退村式
	団らん	9:30	バス出発
22:00	就寝		

<2泊3日プランの場合のおすすめプラン>

農泊を修学旅行のメインに考えている学校様におすすめのプランです。たっぷり時間をとることができるため、絶景を観に行く、田舎遊びをする、地域の行事に参加するなど、体験活動の内容が1泊の場合より充実します。受入家庭と生徒との交流もより深まる傾向があります。農泊以外の行程の充実化も図るため、1日目と3日目に体験時間をとらない下記のプランをおすすめします。

1日目		2日目		3日目	
16:00	入村式	7:00	起床	7:00	起床
18:00	夕食作り	7:30	朝食	7:30	朝食
	夕食	9:00	家業体験	8:00	出発の用意
	入浴	12:00	昼食	8:30	出発
	団らん	13:00	家業体験	9:00	退村式
22:00	就寝	18:00	夕食	9:30	バス出発
			入浴		
			団らん		
		22:00	就寝		

※農泊の前行程、後行程のご都合により、農泊スケジュールを調整することが可能ですが、お早めにご相談ください。

2.農泊のスケジュール、内容

農泊は、日中の体験活動、宿泊（1泊2食）などからなります。

- ・入村式 ...受入家庭との対面（基本、受入市町ごとに行います）
- ・体験活動 ...農作業などの仕事体験がメイン
- ・宿泊（1泊2食） ...入浴、夕食、就寝、朝食
- ・退村式 ...受入家庭とのお別れ

<入村式、退村式>

入村式は受入家庭との初対面の場で、退村式は受入家庭とのお別れの場です。入村式終了後、生徒は農泊先の受入家庭の車に乗り、移動し、農泊スタートです。

《入村式の流れ》

- (1) 生徒代表のあいさつ
- (2) 先生のあいさつ
- (3) 地区担当者のあいさつ
- (4) 受入家庭の紹介

《退村式の流れ》

- (1) 生徒代表のあいさつ
- (2) 先生のあいさつ
- (3) 地区担当者のあいさつ
- (4) 写真撮影

- 1 式は、各々の受入地区協議会が執り行います。
- 2 式の所要時間は、入村式・退村式共に、おおよそ各15分程度です。
- 3 式の司会進行は、入村式・退村式共に、地区の担当者もしくは、生徒様にて行っていただきます。
- 4 式の内容は、生徒代表のあいさつ、先生のあいさつ、地区担当者のあいさつで構成されます。ごあいさつをされる方をあらかじめお決めください。

<宿泊（1泊2食）>

宿泊（1泊2食）（※以降「宿泊」）は、入浴、夕食、就寝、朝食から構成されます。

- 1 入浴は、受入家庭の自宅、もしくは温泉にて済ませます。温泉を利用する際の料金は、通常、受入家庭が負担します。
- 2 食事の時間・メニューは、家庭ごとに異なります。また、食事の支度・後片付けを積極的にお手伝いいただきます。
- 3 消灯時刻は、家庭ごとに異なります。おおよそ22:00～23:00です。



<日中の体験活動>

日中の体験活動（以降「体験」）は、受入家庭の日常生活に沿って実施するものです。

- 1 体験は、「仕事体験」と「余暇体験」に分かれます。
- 2 「仕事体験」の「仕事」とは、受入家庭の家業を指します。業種は農業・農作業が最も多く、畜産業、漁業があとに続きます。
- 3 「余暇体験」の「余暇」とは、仕事のあとの休息を指します。絶景を観に行く、田舎遊びをする、地域の行事に参加する、お茶をするなど時間の過ごし方は様々です。
- 4 「仕事体験」と「余暇体験」の割合は、受入家庭ごと（またはエリアごと）に異なります。
- 5 体験の実施、継続、中止の判断は、受入家庭が行います。
- 6 予定していた体験を中止する場合は、別の体験を実施します。
- 7 例えば休耕など、やむを得ず体験を用意できない場合は、他の家庭と合同で体験を実施する場合があります。
- 8 時間や天候上などの事由により、観光を取り入れる場合もあります。

※注意※ 体験は、受入家庭の日常生活に沿って実施するもので暮らしの多様性の探求につながります。基本は内容を指定することはできません。

3.引率者や添乗員等のスケジュール、内容

日中は巡回を通して生徒の体験の様子を確認し、夜間は緊急対応に備えてご宿泊先にて待機となります。

<巡回>

生徒の体験の様子等を確認するために巡回を行うことができます。

- 1 巡回時間は、おおよそ9:00~17:00です。出発時間に合わせて、ご宿泊先までお迎えに行き、巡回終了次第、ご宿泊先までお送りします。
- 2 巡回のご案内は、各受入地区の巡回担当者が務めます。
- 3 巡回車は、受入エリアごとにご用意しますが、エリアによりましては、途中で車の乗り換えが生じることがあります。
- 4 巡回は、巡回担当者の用意する車にて、巡回担当者の運転または、先導にて行います。
- 5 巡回人数は、1台につき3名までです。
- 6 巡回軒数は、1時間に2~3軒程度ですが、体験場所等によって異なりますので、行程、巡回可能時間等によっては、全受入家庭の巡回ができないこともあります。予めご了承ください。

<ご宿泊>

引率者や添乗員等は、各受入地区のホテルまたは旅館にてご宿泊となります。受入地区が決定次第、各地区の宿泊施設をご紹介しますので、**旅行会社にて手配をお願いいたします**。引率者や添乗員も各クラスの受入地区にて分宿となります。

- 1 ご宿泊先は、基本、各地区につき、1施設ですが、地区によっては他地区と同じになることもあります。
- 2 ご宿泊人数は、各地区とも基本は3名までお願いしています。（巡回車の定員上。）
- 3 ご宿泊先は、バスの到着場所からおおよそ5分~40分圏内にあります。

※各地区とも4名以上ご宿泊の場合や、巡回がない場合の各集合場所⇔各宿泊先の移動は、借り上げた（修学旅行用）バスにてご移動いただきます。

<緊急時対応>

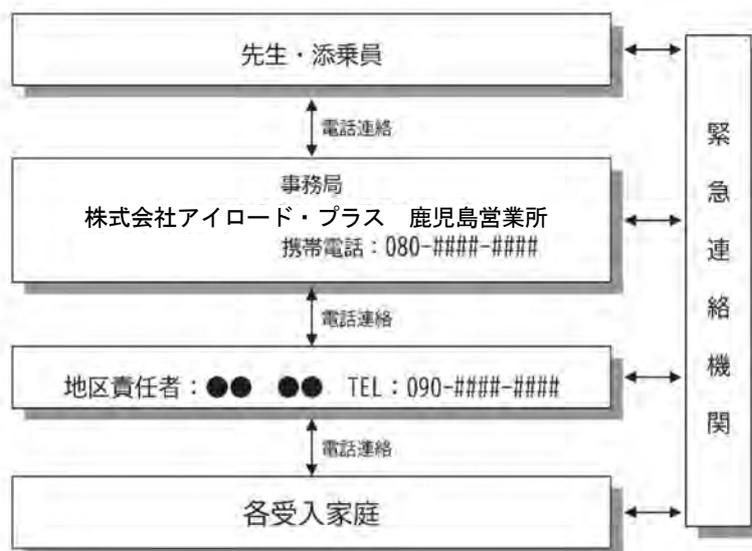
生徒が体調不良などの異常を訴えた場合は、下記の緊急連絡網に従って電話連絡を行い、その対処方法について、先生にご判断いただきます。

(電話での判断が難しい場合は、巡回担当者が生徒のもとまで先生をお送りします)。

緊急性が著しく高い場合は、受入家庭が生徒を病院へ連れて行く、もしくは119番通報による救急車対応となります。以上の内容を、受入家庭、地区責任者(巡回担当者)、事務局、添乗員、先生間で、情報伝達し、速やかに対応します。

『鹿児島あったか農泊体験』緊急連絡網

(●●地区)



緊急連絡機関

機関名	住所	電話	保険証 [※]	診療科目
●●病院	●●市 ####			内科
▲▲病院	●●市 ####			外科・整形外科・胃腸・内科
◆◆医院	●●市 ####			気管食道・耳鼻咽喉・アレルギー科
消防				
警察				
●●保健所	●●市 ####			

※ 各受入家庭の皆様は、緊急発生時にはまず緊急連絡機関に連絡し、その後地区責任者に連絡。その際、

①病気・怪我⇒(発生時間・生徒の名前・病状・病院名)

②火事・事件⇒(通報時間・状況)

を必ず報告して下さい。

※地区責任者の方は、各受入家庭からの情報を事務局に正確に伝達し指示に従って下さい。

- 1 緊急連絡網は、緊急時の流れをまとめた資料です。
- 2 緊急連絡網は、各受入地区で作成しています。
- 3 生徒様の情報は、【生徒様→受入家庭→地区責任者(巡回担当者)→事務局→添乗員様→学校様の順】に、電話にて伝達します。
- 4 生徒様が体調不良などの異常を訴えた場合は、緊急連絡網の流れに従って電話連絡を行い、対処方法について先生にご判断をいただきます。
- 5 緊急性が著しく高い場合は、受入家庭が生徒様を病院へお連れする、もしくは119番通報による救急搬送にて対応いたします。
- 6 緊急連絡機関は、病院、消防、警察、保健所です。

<主な病院リスト>

受入地域	病院名	TEL	科目
【1】南さつま市	県立薩南病院	0993-53-5300	外科・内科・消化器科 循環器科
	加世田病院	0993-53-6300	脳神経外科・内科 精神科
【2】枕崎市	枕崎市立病院	0993-72-0303	内科
	小原病院	0993-72-2226	外科・整形外科・胃腸 内科・循環器科
【3】南九州市	川辺生協病院	0993-56-6111	内科・小児科
	松岡救急クリニック	0993-78-3789	救急科・脳神経外科 整形外科・循環器内科
【4】日置市	馬場病院	099-296-2611	胃腸科・内科・外科 循環器
	前原総合医療病院	099-273-3939	内科・整形外科・消化器外 科・眼科
【5】いちき串木野市	金子病院	0996-33-0011	内科・呼吸器科 胃腸科・外科
	脳神経外科センター	0996-32-9999	脳神経外科
【6】鹿児島市	鹿児島生協病院	099-267-1455	内科・外科・救急外来
	いまきいれ総合病院	099-252-1090	救急・総合診療科 内科・外科
【7】薩摩川内市	済生会川内病院	0996-23-5221	内科・小児科・整形外科・外 科・皮膚科 泌尿器科・眼科 小児外科・消化器
	若松記念病院	0996-23-3291	内科・外科・消化器
【8】さつま町	薩摩郡医師会病院	0996-53-0326	内科・神経内科・外科
	リハビリテーション病院	0996-53-1704	内科・眼科・整形外科
【9】伊佐市	寺田病院	0995-22-1321	内科・外科・整形外科
	水間病院	0995-26-1211	内科
【10】湧水町	林内科医院	0995-75-2047	内科・消化器科 耳鼻咽喉科
	田代医院	0995-74-2075	内科・循環器科

保険対応

体験学習・民泊中における受入家庭側の体験指導ミス、管理監督中の不注意でのケガ等を与えてしまった場合、法律上の賠償責任を補償します。

保険期間（受入期間）		7日まで
施設賠償責任保険 生産物賠償責任保険	対人賠償 （1名／1事故）	1億円／3億円
	対物賠償 （1事故・期間中）	1000万円

■補償対象となる事例

- ・体験学習中の指導ミスにより生徒が怪我をした。
- ・準備した食材により食中毒が発生した。
- ・畑作業中に使用していた道具で負傷した。
- ・海岸散策中に転倒し負傷した。
- ・食事の配膳中に皿を落として生徒様の衣服を汚した。……等。

体験内容

農泊では、まるごと田舎を体験できます。最初は緊張しながらも、野菜の手入れや、釣りの仕方を教わりながら体験することで、少しずつ受入家庭との会話も弾んできます。夕食は、地元の野菜や魚を使って一緒に作ります。自分たちで作ったご飯は格別です。何より新鮮な食材でつくる家庭料理は想像以上の美味しさです。たわいもないおしゃべりが楽しく、田舎ならではの星空を眺めながら過ごす時間は、かけがえのないものとなります。その中でも一番心に残るのは、民泊先の家族との心の交流です。鹿児島の人々の温かさに触れてください。

【主な体験内容（主に農作業体験です）】

- 4月 さつまいも植付け準備・ラッキョウ収穫・いちご収穫・たけのこ掘り
- 5月 さつまいも植付け・ラッキョウ収穫・いちご収穫・春かぼちゃ収穫・じゃがいも収穫
茶摘み・ホタル観賞
- 6月 さつまいも植付け・みかん摘果・茶摘み・田植え・梅収穫・じゃがいも収穫 ゴーヤ収穫
- 9月 さつまいも収穫・ラッキョウ植付け・極早生ミカン収穫・いちご定植管理
じゃがいも植付け
- 10月 さつまいも収穫・極早生ミカン収穫・いちご管理・稲刈り・里芋収穫
- 11月 さつまいも収穫・極早生ミカン収穫・じゃがいも収穫・いちご管理
- 12月 ミカン収穫・じゃがいも収穫・いちご収穫・かぼちゃ収穫
- 1月 ミカン収穫・いちご収穫・白菜収穫・大根収穫
- 2月 ミカン収穫・いちご収穫

【通年】

- 加工体験（そば打ち・味噌作り・ジャム作りなど）
- 郷土料理（さつまいもや地元野菜を用いた料理など）
- 郷土菓子づくり（ふくれ菓子・かるかんなど）

※体験は家業体験です、上記体験の実施をお約束するものではありません。





【南さつま市】

東 祐一

山林と畑に囲まれた陶芸工房と宿が並ぶのどかな農家民宿です。茶碗や小皿などオリジナルの器を作れますよ。



【いちき串木野市】

新村 政廣・貞子

いちき串木野市羽島で育てているじゃがいもは、とっても美味しいですよ！



【鹿児島市】

大藪 邦宏・了子

鹿児島市の吉田地域で自然体験ができる「よしだ自遊の森」を運営しています。森の探検や遊具で遊んだり、クラフト体験や農業体験、ピザづくり体験などを行っています。



【南九州市】

福田 孝徳・早苗

後岳の麓深く、段々畑に霧舞う幻想的なお茶畑の世界に時を忘れてしまいますよ。



【枕崎市】

山崎 巳代治

様々な野菜を育てており鹿児島農泊歴はもう20年近くになります。農作業体験の他、枕崎ならではのカツオのたたき作り体験も行っています。



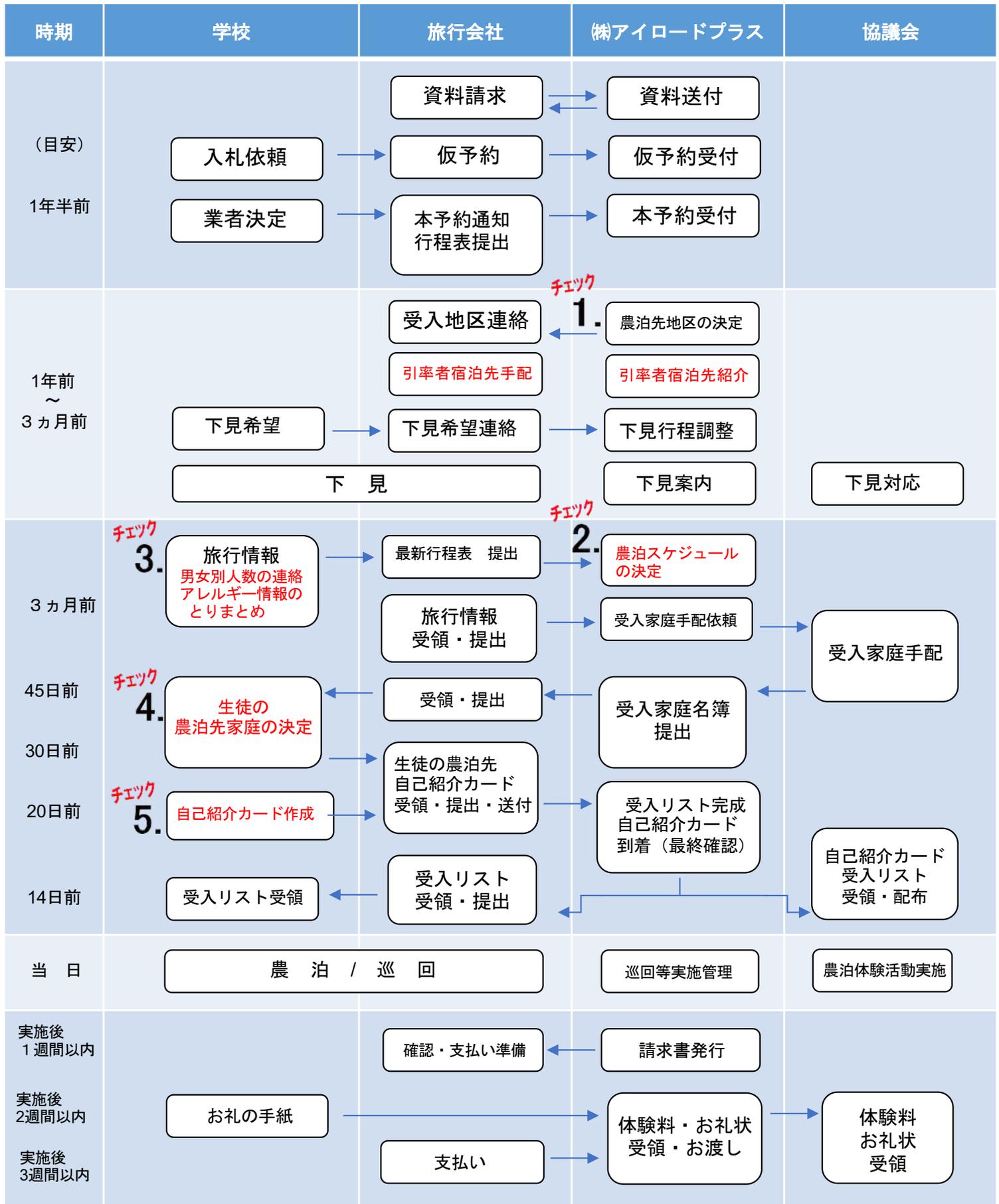
【枕崎市】

宮下 千佳子

奥様の手作りパン・お菓子体験が人気。枕崎漁港の高台にある家からは、晴れたら屋久島が見えることもありますよ。

実施までの調整・手配

実施までの調整・手配の大まかな流れは以下の通りです。詳細については、各項目の参照ページをご覧ください。



※新学期のクラス編成の時期の調整・手配については、上記スケジュールに限りません（要相談）

<受入リスト>

実施までの事前調整・手配には、下記のシート（以降「受入リスト」）を使用させていただきます。受入リストは、農泊先1地区につき、1枚作成します。

A

2021年 6月 18日 (金) 18時 15分 33秒 2021年 6月 20日 (日) 00時 00分 00秒 20 TEL099-0000-0000											
090-1234-5678											
B											
1		899-0000		099-000-000			3				
2		899-0000		099-000-000			3				
3		899-0000		099-000-000			3				
4		899-0000		099-000-000			3				
5		899-0000		099-000-000			3				
6		899-0000		099-000-000			3				
7		899-0000		099-000-000			3				
8	C						3	D			
9							2				
10							3				
11							4				

【基本情報】

A スケジュール / 集合場所情報

B 引率者等のご宿泊先・人数 / 地区担当者氏名・電話番号 / 旅行会社担当者情報

【民泊先】

C 受入家庭情報【地区名、受入家庭氏名、住所、主な体験、ペット情報、定員（性別・人数）】

D 生徒情報【生徒氏名、アレルギー・その他特記情報】

<調整・手配項目>

実施までの事前調整・手配項目は下記の通りです。

チェック

1. 農泊先地区の決定

修学旅行の本決定連絡をいただき、他校の状況等調整しながら農泊先を選定・決定し、お知らせします。

- 1 農泊先は、北薩エリア、中薩・南薩エリアの広域に分かれます。このエリアのいずれかに農泊となります。
- 2 農泊先は、10市町あります。農泊先は、この中からの組み合わせで決定します。
- 3 農泊先は、基本それぞれが隣接するように手配しますが、場合によって、ご希望に添えない場合があります。

引率者や添乗員のご宿泊先紹介・手配 (B)

引率者や添乗員等のご宿泊先の手配は、旅行会社をお願いしています。受入地区が決定次第、各地区の主な宿泊施設をご紹介します。手配に際しての注意事項は10ページのご宿泊>をご参照ください。

※原則として、ホテルまたは旅館に宿泊となります。

生徒様の事情等によりましては、引率者様と生徒様での農泊も可能ですが、対応可能地区・家庭が限られておりますので、ご希望の際は、事前に事務局まで必ずご相談ください。

<紹介例>

宿泊日	氏名	担当地区	宿泊施設	住所	TEL	部屋種類
5/16 (水) ～1泊	先生 (男)	南九州	さくら館	南九州市知覧町郡17156	0993-83-4421	1名1室
	先生 (男)					1名1室
	先生 (女)					1名1室
	先生 (女)					1名1室
	先生 (男)	枕崎	グリーンホテル福住	枕崎市岩戸町189	0993-72-0200	1名1室
	先生 (女)					1名1室
	添乗員					1名1室
	先生 (男)	南さつま市	加世田よしや	南さつま市加世田本町 44-20	0993-53-5527	1名1室
	先生 (女)					1名1室
	添乗員					1名1室
	先生 (女)	吹上	吹上砂丘荘	日置市吹上町今田 1004-3	099-296-2330	1名1室 (温泉)
	先生 (女)					1名1室 (温泉)
	添乗員					1名1室 (温泉)
	先生 (男)	いちき串木野	ホテルアクシア くしきの	いちき串木野市 長崎町101	0996-32-4177	1名1室 (和室)
	先生 (男)					1名1室 (和室)
	看護師					1名1室 (和室)
カメラマン	1名1室 (和室)					

チェック

2. 農泊スケジュールの決定 (A)

入村式の時間、退村式の時間など農泊のスケジュールを組みます。

事務局宛に、最新の修学旅行の行程表をお送りください。

※注意 行程が不確定な場合、調整を進行することができません。行程が決定し次第、速やかに行程表を事務局にお送りください。

※注意 行程の内容が変更された場合は、都度最新の行程表を事務局へお送りください。場合によっては体験料が変動する場合がございます。

チェック

3. 生徒情報

1. 各受入地区に入る男女別人数

2. アレルギー情報の取りまとめ

生徒の、食べ物や動物等に対するアレルギーの有・無について、必ず学校にて取りまとめていただき、事務局にお知らせください。受入家庭に伝えます。また、下図のように、受入リストには、Dの生徒氏名欄（氏名下部）に表記します。

薩摩 一郎 そば 猫	大隅 二郎 エビ・カニ	桜島 三郎
------------------	----------------	-------

※桜島三郎くんは、アレルギーを特に持っていないため、アレルギー欄は、無表記となります。

また、アレルギー以外にも生徒に対して学校やご家庭において配慮されている事項がある場合は、必ず事前に事務局にご相談ください。（例：心身障害、不登校、夜尿症、怪我、既往病歴など）。

⇒配慮すべき事項によっては、引率者等と一緒にホテルまたは旅館泊をお願いする場合があります。

※注意※ 特別な配慮が必要でありながら、事前のご連絡がないと受入家庭で対応できない場合がございますので、必ず事前にご相談ください。なお、症状・事項によって受入可能であっても、事前に受入家庭を指定させていただく場合がございます。

チェック

4. 農泊先家庭の決定（C、D）

生徒が、どの家庭に農泊するかを決定します。調整方法は下記の通りです

- ① おおよそ実施の2～3ヶ月前
事務局にて、各受入地区と実際に受入を行う受入家庭を手配します。（受入リスト C）
手配期間として、約1ヶ月の時間がかかります。
- ② おおよそ実施の1ヶ月前
手配が完了し次第、C の箇所（受入家庭情報）を記入した受入リストをお渡しします。
- ③ おおよそ実施の21日前
入力済の受入リスト（C）をもとに、学校にて、生徒の農泊先家庭を決定してください。
（受入リスト D）
 - ・各地区、約40名（1クラス）が定員です。
 - ・受入家庭1軒あたり、3～5名を定員としております。
 - ・生徒のアレルギーと各家庭の体験、ペットとの組合せには十分にご注意ください。
 - ・犬・猫などペットが苦手な生徒が、ペットを飼っている家庭に入らないようご注意ください。

チェック

5. 自己紹介カードの制作

自己紹介カードは、実施前に受入家庭へ渡す必要がありますので、実施日の2週間前を目途に事務局宛にお送りください。尚、実施間際の到着となりますと、受入家庭の受入準備に支障をきたすこととなりますので、ご容赦ください。



1.安全管理のお願い

安心・安全な農泊の実施には生徒の協力も必要です。以下5点、ご協力をお願いします。

～農泊体験時の約束～

- (1) 受入家庭の方の指示に従って行動してください。
- (2) 受入家庭の方から離れないでください。
- (3) 体調を崩さないよう、自分の体調管理に注意してください。
- (4) 体調不良や怪我をした場合は、無理をせず、必ず受入家庭へ申し出てください。
- (5) 貴重品は、各自で責任を持って管理してください。

2.準備物

農泊中に使用する基本準備物一覧です。お忘れ物のないように事前のチェックをお願いします。

<家業体験に必要なもの>

体験時の服装は、切り傷・かぶれなどの怪我を未然に防ぐために、長袖・長ズボンが基本です。

- ①帽子
- ②タオル
- ③軍手
- ④作業着（長袖・長ズボン、またはつなぎ）
- ⑤作業靴（運動靴など汚れても良く、滑らないものが良い）

<宿泊に必要なもの>

食事、就寝の際に使用するもの【食器類、寝具（ふとん、枕など）】は、すべて受入家庭にて準備します。その他、入浴、歯磨きなどの際に必要と思われるもの（バスタオル、歯ブラシ等）は、各自ご持参ください。

- ①寝間着（パジャマなど）
- ②バスタオル
- ③歯ブラシ
- ④歯磨き粉
- ⑤その他洗面道具
- ⑥その他着替え（下着、靴下、Tシャツなど）
- ⑦エブロン
- ⑧三角巾

<必要に応じて>

上記以外に必要なと思われる持参品があれば、事前に確認し、忘れ物のないようにしましょう。

- ①ドライヤー
- ②常備薬
- ③コンタクトレンズ関連用具
- ④虫よけスプレーなど

実施後

1.お礼状の作成

事後学習として、生徒から受入家庭に宛てたお礼のお手紙の作成をお勧めしています。家庭さんの活力となり、大変喜ばれています。

- ・形式はどのようなものでも結構です。これまでのお礼の手紙としては、葉書、便箋、色紙、写真など様々でした。
- ・お礼の手紙は、実施後1ヶ月以内を目途に事務局まで一括してお送りください。



2.お支払いについて

実施後、2週間以内に事務局より旅行会社に請求書を送らせていただきます。遅くとも、実施後1ヶ月以内に当事務局の指定口座へ料金をお振り込みください。

※ご利用料金は、「体験料金」と表記しております。旅館業法、食品衛生法、消防法などに基づく営業認可を受けている民宿とは異なり、一般の家庭が鹿児島県における「農山漁村生活体験学習に係る取扱指針」に基づき、体験として生徒の受け入れを行っているためです。

《受賞歴》

- 20年以上に渡るその農泊推進活動が認められ、数多くのアワードを受賞しています。
- 2017年 子供と家族・若者応援団表彰 内閣府特命担当大臣表彰【子供・若者育成支援部門】
 - 2015年 平成26年度鹿児島県共生・協働農村づくり運動表彰 功労者部門
 - 2015年 半島らしい地域づくり優良事例 認定
 - 2014年 第12回オーライ！ニッポン大賞
 - 2014年 地域再生大賞実行委員賞
 - 2012年 第10回グリーン・ツーリズム大賞 優秀賞
 - 2012年 鹿児島県 共生・協働型地域コミュニティーづくり部門 優秀賞

《喜びの声》

<p>不当校だった生徒が民泊中の友達との交流で仲良くなり不登校もなくなった。その後保護者と再度訪れ、民泊した。(保護者はホテル泊) (高等学校関係者様・大阪府)</p>	<p>荒れた生徒の受入に、先生も同泊予定だったが、受入家庭が「任せてくれ」との事で生徒のみで実施。民泊中はとても素直な生徒だった。 (中学校関係者様・広島県)</p>	<p>これまで付き合いが薄かった生徒同士が民泊をきっかけに仲良くなり、友達が増えたことで良い関係が今でも続いている。 (中学校関係者様・京都府)</p>
<p>入村式時は、服装・髪ともに、乱れていた生徒が、退村式ではしっかりとした服装になり、先生も驚いた。その後電話で、「今でもきちんとしてるよ！」と連絡をした。 (中学校関係者様・兵庫県)</p>	<p>「家族内の会話がない子どもが、民泊の話をしてくれた。こんなに楽しそうに、積極的に話をしてくれたのは初めて」と保護者よりお礼の電話があった。 (中学校関係者様・佐賀県)</p>	<p>重篤アレルギー生徒の対応で、保護者と受入家庭の方との直接連絡を行い、的確に対応でき、鹿児島県の民泊受入れ体制を評価していただいた。 (高等学校関係者様・神奈川県)</p>
<p>お別れ前に、生徒さんたちがお礼状を作ってくれて渡してくれた。あまり話をする子どもたちではなかったのですが、お礼状にしてくれたのだろう。長年受入をしてきたが初めてのことでとても嬉しかった。 (受入れ農家様・埼玉県高等学校)</p>	<p>校長先生からのお礼状付きで、生徒のお礼状が届き、民泊で農業を体験したことがきっかけで、大変興味を持ち、自宅でも畑を作り、進路を農業大学に決めた。 (受入れ農家様・南さつま市)</p>	<p>お礼状に、民泊中の料理の全メニューが記載されており、強く思い出に残っている事が受け止められ、嬉しかった。 (受入れ農家様・日置市)</p>



＜ご予約・キャンセル方法＞

ご予約・キャンセル等は、下記【eメール、FAX】にて承っております。

| e-mail: michikusa@okunippon.net Fax番号 : 0985-44-2404 |

1. 仮予約のお申込み

希望日程、学校情報（学校名、クラス数、生徒・引率者数）、旅行会社名、ご担当者情報など、基本情報をお知らせください。

返信・返送を以って仮予約受付（またはキャンセル待ち受付等）を完了とさせていただきます。

※キャンセル・日程変更の際は、速やかにご連絡・ご相談ください。

受入地区のご希望がある場合は、仮予約の段階でお申し出ください。

リクエストベースにて、お預かりします。

尚、受入地区につきましては、「**本決定**」順に**決定・ご案内**となります。仮予約時点で希望地区に空きがあっても、本決定校の日程変更等により、ご希望に添えられない場合がございますので、予めご了承ください。

2. 本予約のお申込み

お分かりになった段階で、速やかにご連絡ください。返信・返送を以って本予約受付完了とさせていただきます、以降、民泊先の決定作業など、受入の準備を開始いたします。

3. キャンセルポリシー

3日前 : 無料	2日前 : 30%	前日 : 50%	当日 : 100%
----------	-----------	----------	-----------

農泊先下見

農泊先の地区を事務局スタッフがご案内します。

下見の内容は、おおよそ下記の通りです。

・ 集合場所の確認

受入家庭と生徒が初対面する会場をご案内します。生徒がバスから乗り降りする駐車場の広さ、入・退村式会場の広さ、トイレ、雨天対応方法などをご確認いただけます。

・ 受入家庭の紹介

実際に生徒の農泊受入を行っている家庭さんとお会いすることで、農泊時の体験などの様子、流れなどを聞くことができます。

但し、日程・時間等、都合が合わないことによって、対応できない場合がございます。

・ 引率者や添乗員のご宿泊先の確認

引率者等が宿泊予定のホテルまたは旅館にお連れします。受入当日の引率者の動きのご確認などにお役立てください。（実際の宿泊施設予約は、旅行会社で行っていただきます。）

※実施時期・・・修学旅行実施日の1年前をお勧めしております。予定されている期日と同じ時期に下見をすることで、その時期の暑さ・寒さ、各地域の主な体験など、その時期の受入地区の様子をご理解いただけるためです。

※その他・・・下見の時間によって、ご案内できるエリアが異なります。

また、移動手段のご用意がございませんので、予めレンタカーやタクシーの手配をお願いしております。

Deep in KYUSHU Farm Stay

鹿児島農泊 についてのお問い合わせは

TEL : 090-2413-9917 (福永・上野)

FAX : 0985-44-2404

e-mail: michikusa@okunippon.net

株式会社アイロード・プラス

宮崎営業所

〒880-0015

宮崎県宮崎市大工3-191

鹿児島営業所

〒892-0821

鹿児島県鹿児島市名山町1-3 85号室